

第3期行財政改革プログラム 個別取組工程表

取組番号		1-1-8	取組項目名	図書館の魅力向上					
所管		教育委員会事務		局	中央図書館	部	総務	課	
〔P〕 取組内容	実施内容	今後の社会状況や市民ニーズの変化な に対応するため、乳幼児から高齢者まで様々なライフステージに応じた図書館サービスの充実などのソフト事業を中心に平成30年度を目途に基本構想(図書館サービス機能)をとりまとめ、取組を推進します。							
	目標	H30	答申をふまえ、中央図書館基本構想(図書館サービス機能)の策定						
		R1	中央図書館基本構想(図書館サービス機能)に基づく取組の推進						
		R2	中央図書館基本構想(図書館サービス機能)に基づく取組の推進						
〔D〕 実績・進捗状況	H30	図書館サービスのあり方をまとめた「中央図書館基本構想(図書館サービス機能)」の策定に向け、市民や有識者、専門家への意見聴取を行い、素案を作成しました。							
		H30の達成度		c	〔基準〕a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成				
	R1	図書館サービス機能のあり方と中央図書館の再整備を、「中央図書館基本構想」として取りまとめる予定であったが、再整備については、市長部局との連携のもと、中心市街地及び大仙公園の活性化と合わせて検討することとなったため、サービス機能のあり方に絞った「基本指針」として策定することとし、素案をまとめ、令和2年3月から4月にかけてパブリックコメントを実施した。							
		R1の達成度		c	〔基準〕a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成				
		H30～R1の達成度		c	〔基準〕a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成				
	R2	令和2年3月から4月にかけてパブリックコメントを実施し、7月に「中央図書館基本指針～図書館サービス機能の向上のために～」を策定した。基本指針に基づき、図書郵送サービス事業のモデル実施や無料公衆無線LANサービス(Osaka Free Wi-Fi)開始、図書館カウンター堺東開設準備などを行った。							
		R2の達成度		b	〔基準〕a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成				
		H30～R2の達成度		b	〔基準〕a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成				
	行革効果額の見込み及び実績			平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		見込み		—	百万円	—	百万円	—	百万円
		実績		—	百万円	—	百万円	-	百万円
〔C〕 評価	評価	B	〔基準〕S:優良 A:良好 B:普通 C:不良						
	課題分析	令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止策のため臨時休館など平時のサービスを休止・制限することとなり、十二分に中央図書館基本指針に沿った取組みが出来なかったが、これを機に電子書籍の貸出や図書郵送サービスのモデル実施など非来館型サービスの提供に注力したことで幅広い図書館運営ができた。							
〔A〕	改善策	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今までとは異なる対応をせまられている。今後は新型コロナウイルス感染症拡大防止策を講じながら中央図書館基本指針に基づくイベントや非来館型サービス等の新たなサービスの提供について検討を図る。							
備考									